

# 金木 ざり

## 町の人口と世帯数

人口	男	7,255人
	女	7,475人
	計	14,730人
世帯数	3,883世帯	
(S55.3.31現在)		

発行 青森県金木町役場 編集 企画室



## さくらまつり

4月29日 ~ 5月5日

29日(火)

朝野球選手権大会  
馬力大会

北五地区中学校バレーボ  
ール大会

北日本軍鶏斗技大会  
西北五中学校テニス大会

30日(水)

西北五中学校ソフトボ  
ール大会

カラオケ大会

1日(木)

北五防犯少年野球大会  
民謡歌謡手踊シヨウ

合同慰霊祭前夜祭

2日(金)

月星杯争奪野球大会  
合同慰霊祭

登山ばやし大会

3日(土)

消防団合同観閲式

土佐犬斗技大会

西北五中学校選抜野球大  
会

北五中学校卓球大会

茶道遠州流野点

木造民謡研究会

自衛隊音楽隊演奏会

津軽三味線シヨウ

4日(日)

西北五中学校選抜野球準  
決勝・決勝

銃剣道大会

カラオケ大会

花火大会

5日(月)

芦野陸上競技選挙権大会

斎藤又四郎シヨウ

# 昭和55年度の

## 町のお金の使いみち

— 当初予算決まる —

昭和五十五年度の当初予算は、三月二十一日から二十八日までの八日間にわたって開かれた第九十一回町議会定例会で可決されました。予算規模は歳入歳出とも昨年度の当初予算額より三・七%減の二十六億一千七百七十一万九千円となりました。

か町長交際費百八十万円、自然休養村事業費一億五千九百二十二万円、交通安全対策費五百三十四万六千円、農業者トレーニングセンター管理運営費九百五十四万四千円などが主。

○児童福祉費 二七〇、六四一千元  
児童福祉総務費四百八十三万七千円、保育所費一億二千五百五十二万八千円、児童館費一千六百九十八万八千円、児童措置費二千八百十五万六千円、保育所改築費九千八百五十六万円などが主です。

○病院費 五二、八六八千円  
○上水道整備費 一一八、一〇七千円

○清掃費 四六、〇八七千円  
西北五衛生処理組合負担金三千二百六万五千円ほか

○農林水産業費 三〇二、四八五千円  
広域農道整備に 一億二千七百万円

○労働諸費 八、七六三千元  
八、七六三千元

○歳入 地方交付税 (1,066,955) 40.9%

○歳入 国庫支出金 (352,612) 13.5%

○歳入 町税 (329,910) 12.6%

○歳入 町債 (314,900) 12.1%

○歳入 県支出金 (287,186) 11.0%

○歳入 その他 (260,156) 9.9%

○歳入 その他 (689,101) 26.3%

○歳入 総務費 (466,988) 17.9%

○歳入 民生費 (421,753) 16.2%

○歳入 教育費 (405,809) 15.5%

○歳入 土木費 (325,583) 12.5%

○歳入 農林水産業費 (302,485) 11.6%

○歳入 その他 (689,101) 26.3%

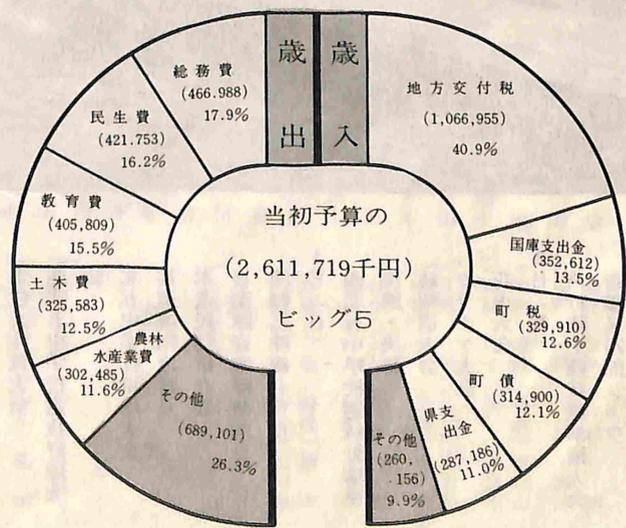
○歳入 その他 (689,101) 26.3%

○歳入 畜産費 二千三百二十九万七千円、水田利用再編対策事業費二千七百九十万円、国土調査事業費一千八万円、広域農道整備促進費一億二千七百八十六万四千円、危険溜池改修事業費一千八百万円などが主です。

○歳入 林業費 七、三六九千円

○歳入 町営住宅建設に 一億五千万円

○歳入 土木管理費



### 議会費

五九、六六七千円  
議員報酬、職員給料のほか、議員研修費三百万円、議長交際費八十万円など。

### 総務費

四六六、九八八千円  
自然休養村管理センター建設に一億四千万円  
○総務管理費 三九一、三八六千円  
特別職や職員の給料のほか

### 民生費

四二二、七五三千元  
第三保育所の改築に九千八百万円  
○社会福祉費 一四一、五七五千元  
職員給料のほか、街灯新設修理百二十万円、身体障

### 衛生費

二五七、六九〇千円  
○保健衛生費 四〇、六二八千円  
ワクチンや消毒薬品などの予防費八百五十四千円、環境衛生費六百三十六万六千円、霊園費六百六万円、保健婦設置費七百三十六万

### 労働費

八、七六三千元  
○労働諸費 八、七六三千元

### 農林水産業費

三〇二、四八五千円  
広域農道整備に 一億二千七百万円

### 商工費

七、三六九千円  
○林業費 七、三六九千円

### 土木費

三二五、五八三千元  
町営住宅建設に 一億五千万円  
○土木管理費



まちの話題・まちのわだい・町のわだい・町の話題

静和園を  
踊りで慰問

金木 花扇舞踊研究会

「おみやげ」どっさりもって  
つてまた大喜び。  
花扇舞踊研究会の慰問は  
今年で五回目、静和園のお  
年寄りたちにとって今や無  
くてはならない存在になり  
ました。

さる三月二十四日、金木  
町の花扇舞踊研究会（会長  
中西清逸氏）では、中里町  
静和園を訪ずれ、これまで  
地域社会に貢献してきたお  
年寄りたちの余生を、いく  
らかでもねぎらうことがで  
きればと、踊りの慰問を行  
いました。

日頃鍛えた腕を十二分に  
発揮したプロ顔まけの演技  
に、入園中のお年寄りたち  
も、入園のさびしさを忘れ  
て大喜び。おみやげをもら



スクールバスの近くでは子  
供たちに注意して除行運転  
を！

「あーあ、いい湯だじゃ」  
待望の福祉  
センター完成

金木小に  
スクールバスが  
運行



今年の三月いっぱいまで  
田小学校が廃校になりました。  
それに伴い、これまで  
蒔田小学校へ通学していた  
児童は、金木小学校へ行か  
ねばなりません。そこで、  
町ではスクールバスの運行  
に踏み切りました。朝夕の  
登下校時に、スクールバス  
で児童たちを運んでいます。



昨年十月より工事を行っ  
ていた金木町立老人福祉セ  
ンターがこのほど完成し、  
四月五日、同センター内  
において修祓式が行われまし  
た。

このセンターは、総工費  
一億二千六百万円、鉄筋コ  
ンクリート二階建てで川倉  
地藏尊東側に建てられたも  
のです。中には、大広間や  
温泉浴場があり、お年寄り  
の利用は週に一度は無料と

外崎慶造さん

県知事表彰を受賞

外崎慶造さん（喜久乃湯  
店主）が、五十四年度環境  
衛生優良施設の県知事表彰  
を受賞されました。外崎さ  
んは、過去に同施設の五所  
川原保健所長表彰を十回も  
受けており、今回の表彰と  
なったものです。



川倉・藤枝地区に  
防犯婦人部を結成

このほど、川倉・藤枝地  
区に金木地区防犯協会川倉  
防犯婦人部が結成され、地  
域の関心を呼んでいます。  
同部は泉谷サツ部長ほか  
十八名で構成され、青少年  
の非行防止、防犯思想の普  
及等に活動しています。

ご誕生

- 2月分
- 澤田 亜木子 (守) 嘉瀬
  - 土岐 拓矢 (昌一) 嘉瀬
  - 原田 雅仁 (修) 中柏木
  - 桜庭 美香 (昭夫) 喜良市
  - 角田 幸雄 (秀雄) 金木
  - 田中 早苗 (昭一) 蒔田
  - 伊藤 絵美 (勇) 喜良市
  - 伊藤 留美 (義弘) 嘉瀬
  - 白川 睦 (徹) 川倉
  - 成田 早希 (良逸) 藤枝
  - 田中 舞 (秩得) 川倉
  - 鳴海 和実 (繁實) 嘉瀬
  - 長内 志央子 (孝臣) 金木
  - 鈴木 陽子 (一男) 喜良市
  - 白川 晃嗣 (洋嗣) 金木
  - 佐藤 夕布子 (正信) 金木
  - 中元 達也 (徳一) 金木

ご結婚

- 2月分
- 平川 由一 (常丸) 嘉瀬
  - 鳴海 弓子 (青春) 嘉瀬
  - 小田 倉昭 (顕) 青森市
  - 相馬 さつ子 (ノブ) 金木
  - 大橋 良一 (慶作) 喜良市
  - 高谷 まき子 (道雄) 倉石村
  - 白川 敏直 (たみ) 川倉
  - 内沼 信子 (昭男) 千葉県
  - 神 勇 (友一) 岩崎村
  - 千田 泰子 (正雄) 金木

お悔み

- 2月分
- 橋本 長久 (七四) 佐賀県
  - 中村 篤子 (政信) 嘉瀬
  - 藤元 睦晃 (市五郎) 金木
  - 中野 一枝 (文江) 千葉県
  - 阿部 修造 (勇夫) 青森市
  - 宮館 和子 (修) 喜良市
  - 工藤 忍 (千代則) 車力村
  - 松川 圭子 (光男) 嘉瀬
  - 花田 一也 (柏五郎) 嘉瀬
  - 義熙 あけみ (敏郎) 千葉県
  - 斉藤 勉 (静逸) 嘉瀬
  - 内田 芳子 (静子) 石川県
  - 斉藤 正雄 (一雄) 喜良市
  - 高橋 保美子 (敬一) 木造町
  - 古川 亦太郎 (94才) 喜良市
  - 濱田 重一 (82才) 嘉瀬
  - 原田 勘之丞 (63才) 中柏木
  - 今 きせ (83才) 喜良市
  - 成田 早希 (0才) 藤枝
  - 古川 富士五郎 (64才) 喜良市
  - 太田 幸道 (44才) 嘉瀬

前号の人口と世帯数は1  
月31日現在、出生の岩田あ  
けみさんはあゆみさんの誤  
りでした。訂正してお詫び  
いたします。